

スポット ニュース

造成工事、順調に進む

造成工事のうち沈砂池の設置作業が終了しました。10月からは引き続き3段の段差がある土地を2段にする作業、土を盛り上げたときにできる斜面の保護のための壁の設置作業、用地内の1段目にある水路を付け替える作業を進めています。



完成した沈砂池の様子



水路を付け替える作業の様子

今月の作業内容

【瑞浪超深地層研究所】

- 100～250 ㍍程度のボーリング作業（10月22日現在）
- （MSB-1号孔：約201 ㍍まで掘り、掘削を終了。現在、解体・撤去作業中）
- （MSB-3号孔：掘削長199 ㍍まで掘り、掘削を終了。現在、解体・撤去作業中）
- （MSB-2,4号孔：地層中の水圧を測定する装置の設置作業）

瑞浪超深地層研究所用の造成工事（10月22日現在）

- （沈砂池の工事終了。水路付け替え作業等を実施）

【正馬様用地】

- 既存のボーリング孔での水圧の長期観測
- 物理探査を行うための既存ボーリング孔（深さ106m）の追加掘削を終了（深さ399.8 ㍍）し、現在、解体・撤去作業中
- 除草、枝払い、下草刈りの作業

地層研ニュースに関するご質問または、瑞浪超深地層研究所、正馬様用地の見学をご希望の方は、下記までご連絡下さい。

：0120-333-112 東濃地科学センター 地域交流課（青木,茅吹,福島）

「おもしろ科学館2002inみずなみ」

下記の場所において「光」と「科学」の不思議な世界が体験できる「おもしろ科学館2002inみずなみ」が開催されます。東濃地科学センターもコーナーを設け、皆様のお越しをお待ちしております。皆様お誘い合わせの上、是非お出かけ下さい。

会場：瑞浪市民体育館
 （岐阜県瑞浪市明世町戸狩191番地）
 開催日時：11月2日（土）～4日（月・祭日）
 時間：10:00～16:00
 主催/経済産業省、瑞浪市

東濃地球科学セミナー開催

「おもしろ科学館2002inみずなみ」との同時開催で東濃地球科学セミナーを開催します。皆様お誘い合わせの上、是非お出かけ下さい。

【テーマ】
大地震から身を守るには
 -家庭や職場でできる防災対策-
 講師：福和 伸夫氏（名古屋大学大学院教授）
 日時：11月2日（土）
 15:00～16:30
 会場：サイエンスワールド
 主催/東濃地科学センター

文化・歴史・自然を楽しむ in 瑞浪

りゅうぎんきょう

【竜吟峡】

所在地：瑞浪市釜戸町

竜吟峡は大小7つの滝からなり、その昔、雄竜と雌竜が互いを慕って呼びあったという伝説があります。緑の山中で白い水しぶきを上げる様子は、まるで竜が滝を登るようです。



竜吟峡の「一の滝」の様子

用語あれこれ

あんざんがん

【安山岩って何？】

安山岩のほとんどの石は灰色が基調で、緑色がかったり赤みや青みを帯びています。

安山岩も花崗岩と同じ火成岩ですが、花崗岩と比べると結晶の色の種類が少なく粒が小さめとなっています。

来月の作業予定

【瑞浪超深地層研究所】

- 100～250 ㍍程度のボーリング作業
- （MSB-1, 2, 3, 4号孔：地層中の水圧を測定する装置の設置作業）
- 瑞浪超深地層研究所用地内の造成工事
- （水路の付け替え作業、進入路の設置作業、3段から2段への作業など）

【正馬様用地】

- 既存のボーリング孔での水圧の長期観測
- 掘り増したボーリング孔（深さ400m）を利用した物理探査
- 除草、枝払い、下草刈りの作業